

文部科学省 殿  
 全国都道府県教育委員会  
 全国政令市教育委員会  
 高等学校指導担当 殿

公益社団法人日本新聞販売協会  
 会 長 岩城 善之  
 担当副会長 高木 康夫

## 「すべての教室へ新聞を運動」 附帯事業についてのご案内 全国の高校 3 年生のクラスに新聞を無償で複数紙お届けします ～新聞を読んで選挙に行こう・キャンペーン開催～

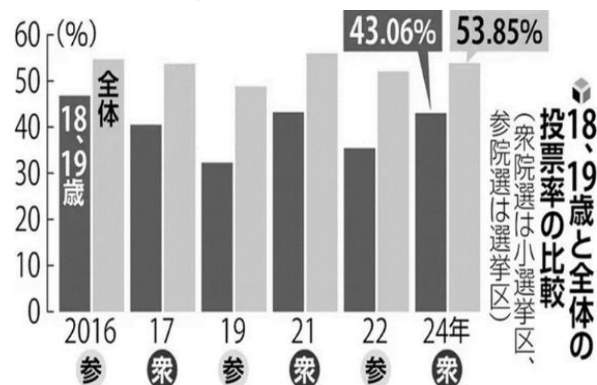
平素は「すべての教室へ新聞を運動」事業（以下「すべ教」）に対しまして、格別なるご協力を賜わり誠にありがとうございます。

（公社）日本新聞販売協会では 2002 年度から、希望する小中高（小学校は 4 年生以上）の各教室に、小中高の所在する新聞販売店のご協力のもと、新聞を無償で配置する「すべ教」事業を行っております。

各教室に配置された新聞は休み時間や授業などで活用され、子どもたちは世界・国内の出来事など正しい情報にふれ、社会への関心を高めていただく事業となっており、全国で 2,390 校が参加されています。

また、2016 年には 18 歳選挙権が施行され、選挙権を持つ高校三年生も存在し高校や中学では主権者教育も行われていると承知しております。

総務省によりますと 2016 年からの衆参国政選挙の投票率ですが、18・19 歳の投票率は全体の投票率と比べると毎回 10 ポイント程低くなっております。国政選挙は若い人たちの未来を決める選挙でもあり、18 歳選挙権を持つ高校生にも関心を高めていただき、投票率が高まることを願っております。



そこで、当協会では 2025 年夏に予定されております参議院議員選挙において、7 月を「新聞を読んで選挙に行こう」月間とし、「すべ教」附帯事業として、「すべ教」に参加されていない高校三年生のクラスにも、複数紙の新聞を無償提供させていただき、授業や休み時間などで新聞から正しい情報を読み取りメディアリテラシーを高めていただく「新聞を読んで選挙に行こう・キャンペーン」を実施いたします。

参加希望高校は下記の URL もしくは QR コードから、本キャンペーンページにアクセスして、必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。お申し込みされた希望校には出来る限り複数の新聞をお届けしたいと思いますが、配達の関係で地域によっては対応できない場合もございますのでご了承下さい。また、400 校を超える場合は先着とさせていただきます。

受付締め切りは 2025 年 5 月 24 日。決定連絡は 6 月 16 日までに担当者へお知らせします。なお、参加協力として、選挙権を有する生徒たちの投票行動【投票したか・否か】を選挙終了後、お知らせ願います。お知らせいただく方法は、生徒自らが回答出来る QR コードを通知いたしますので、生徒各自に QR コードから投票行動を回答していただき、当協会の参考資料とさせていただきます。

新聞の持つ力を高校生たちの選挙に活かして頂ければうれしく思います。

【お問い合わせ先】公益社団法人日本新聞販売協会

東京都中央区銀座 1-24-1 銀一パークビル 6 階 電話 03-3538-3031

Email : info@nippankyo.or.jp URL https://www.nippankyo.or.jp

<http://npkcmp.jp/>

